

ブルーベリー

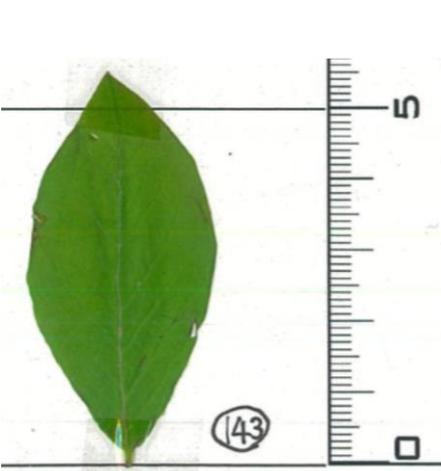
【 区画②(143), 区画②(145, 146) 】

がくめい 学名	<i>Vaccinium corymbosum</i> L.	ぶんるい 分類	ツツジ科スノキ属
ぶんぶ 分布	じせい 自生せず, 日本各地の庭園などに植生	じゅこう 樹高	1~3m程度の落葉低木

〈 特徴等 〉

なまえ 名前の由来	あおいろ ・青色(ブルー)で, 核のない果肉の柔らかい小果実(ベリー)から, ブルーベリーとなった。			
は 葉の特徴	① じょうりよく 常緑	らくよう ・落葉	② こうよう 広葉	しんよう 針葉
	③ たいせい 対生	ごせい ・互生	④ たんよう 単葉	ふくよう 複葉
かいかう 開花等	がつ つぼがた しろ はな さ ・5~6月に壺形の白い花を咲かせる。			
けつじつ 結実等	なつ あおむらさきいろ かじつ ふくすう ・夏に, 青紫色の果実を複数つける。			
ほか その他	きた ・北アメリカ原産の数種の総称である。 かんちせい ・寒地性のハイブッシュ系と暖地性のラビットアイ系の栽培品種がある。			

〈 写真 〉

		
じゅもく 樹木 (5/12)	じゅひ 樹皮 (6/12)	は 葉の付き方 (5/12)
		
は 葉 (6/12)	はな 花 (6/12)	かじつ 果実 (実) (/)

〈 参考文献 〉 林 将之(2018)『葉で見わける樹木 増補改訂版』小学館, p.69.
 滝口 直樹(2019)『図説果物の大図鑑』マイナビ出版, p.214.